



CFTC建玉報告:円/ドル、ユーロ/ドル(4月10日時点)

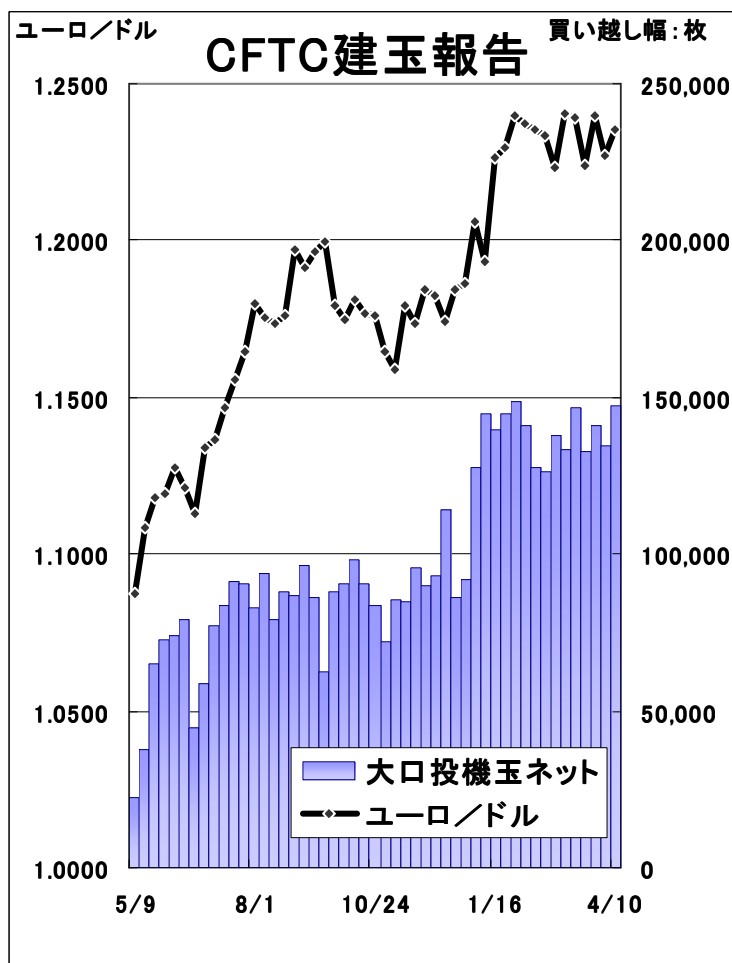
米商品先物取引委員会(CFTC)が13日に発表した建玉報告によると、10日時点のシカゴ・マーカンタイル取引所(CME)IMM通貨先物円(対ドル)相場の大口投機筋(非商業部門)の買越幅は2761枚となり、前週と比べ811枚縮小。投機筋は売り買い共にポジションを増やし、売りポジションをより多く増やしていた。

期間中の円(対ドル)は下落。トランプ米大統領は5日、中国からの輸入品に1000億ドル規模の新たな追加関税を検討する方針を表明。知的財産権侵害を理由にした米国の貿易制裁に対する中国の報復措置に対抗する動き。これを受けて、二大経済大国による報復合戦がエスカレートして「貿易戦争」に発展すれば、世界経済への悪影響が避けられないとの懸念が再燃。しかし、中国の習近平国家主席は10日、経済問題などを討議する「ボアオ・アジアフォーラム」で演説し、「中国は貿易黒字の追求を目標にせず、輸入拡大を真に希望する」と述べ、輸入拡大による貿易黒字削減を約束した。貿易摩擦が激化するトランプ米政権との対話姿勢を示したことで緊張が緩和したことで円売りドル買いが優勢となり、週間ベースでは円安ドル高が進行した。

期間中のユーロ(対ドル)は上伸。大口投機玉の買越幅は14万7463枚となり、前週比1万3082枚拡大。

低調な3月米雇用統計を受けてユーロ買いドル売りが進行。また、欧州中央銀行(ECB)の理事会メンバーでもあるオーストリア中央銀行のノボトニー総裁が10日、現在の量的緩和について、新規の資産購入を年末までに停止するとの見込みを示したこともユーロ買いの要因。ただし、ECBの広報担当者は同日、ノボトニー総裁の発言はECB理事会の考えを反映したものではないと、距離を置く姿勢を示している。

| 日付 | 円/ドル | | ユーロ/ドル | |
|-------|--------|----------|---------|---------|
| | 終値 | 枚数 | 終値 | 枚数 |
| 12/12 | 113.51 | -114,123 | 1.1741 | 113,889 |
| 12/19 | 112.86 | -114,373 | 1.1842 | 86,224 |
| 12/26 | 113.17 | -116,086 | 1.1863 | 92,148 |
| 01/02 | 112.25 | -121,766 | 1.2058 | 127,868 |
| 01/09 | 112.62 | -125,536 | 1.1933 | 144,691 |
| 01/16 | 110.34 | -119,350 | 1.2266 | 139,490 |
| 01/23 | 110.32 | -122,870 | 1.2294 | 144,717 |
| 01/30 | 108.84 | -114,696 | 1.2397 | 148,742 |
| 02/06 | 109.54 | -112,876 | 1.2373 | 140,823 |
| 02/13 | 107.78 | -115,509 | 1.2356 | 127,289 |
| 02/20 | 107.24 | -108,338 | 1.2336 | 126,126 |
| 02/27 | 107.36 | -96,651 | 1.2231 | 137,977 |
| 03/06 | 106.20 | -86,845 | 1.2405 | 132,972 |
| 03/13 | 106.54 | -79,539 | 1.2391 | 146,380 |
| 03/20 | 106.53 | -21,999 | 1.2240 | 132,739 |
| 03/27 | 105.38 | -3,668 | 1.2401 | 141,064 |
| 04/03 | 106.62 | 3,572 | 1.2268 | 134,381 |
| 04/10 | 107.19 | 2,761 | 1.2352 | 147,463 |
| 前週比 | 0.57 | -811 | +0.0084 | +13,082 |



第一商品株式会社 〒150-0045 東京都渋谷区神泉町9番1号 神泉プレイスビル フューチャーズ・24

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので投資勧誘を意図するものではありません。投資の最終的な決定はご自身の判断と責任でなされますようお願い致します。レポートに記載の内容等は作成時点のものであり、当社はその正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく修正、変更されることがあります。商品先物取引業者 日本商品先物取引協会会員 当社お客様相談窓口(東京・本社) 0120-770-266、日本商品先物取引協会相談センター東京本部 03-3664-6243。